

検 査 課

VI 検査課の業務概要

公衆衛生行政推進の為、「千葉県検査業務運営要領」に基づき、関係各課と連携を密にし、試験検査業務を実施している。また、検査課が設置されていない山武健康福祉センター及び夷隅健康福祉センターの検査業務を兼務している。

業務内容は、臨床検査としてエイズ・性感染症・肝炎対策に係る検査、平常時の感染症対策としての腸内細菌検査、食品衛生検査、健康危機管理検査として感染症・食中毒等に係る検査等である。また、検査技術及び精度の向上のため、精度管理事業を実施し業務管理の徹底に努めた。

1 臨床及び細菌検査業務

(1) 臨床検査

エイズ対策事業としてH I V抗体検査 323 件、性感染症予防対策として梅毒検査 318 件、ウイルス性肝炎対策としてC型肝炎ウイルス抗体検査 330 件及びB型肝炎ウイルス抗原検査 330 件を実施した。

また、原子爆弾被爆者対策事業に係る健康診断での尿検査を 37 件実施した。

(2) 細菌検査

平常時における感染症対策として、給食施設従事者、食品従事者及び水道施設従事者等を対象とした、赤痢菌、チフス菌、パラチフスA菌、サルモネラ属菌及び腸管出血性大腸菌O157等の腸内細菌検査を 6,848 件実施した。

2 食品衛生検査業務

(1) 食品細菌検査

食品衛生監視指導を推進するために食品機動監視課が管内施設から収去した食品等について、157 検体 1,464 項目の細菌検査を実施した。

(2) 乳類規格試験

収去による市販牛乳の乳類規格試験を細菌・理化学検査について 1 検体 6 項目を実施した。

3 健康危機管理検査業務

(1) 感染症発生に伴う検査

感染症発生時における原因究明と感染拡大防止の為に、患者、家族・接触者等の原因菌検査を 8 事案 45 件実施し、腸管出血性大腸菌O157 (5 件)、腸管出血性大腸菌型不明 (2 件) を検出した。

(2) 食中毒及び苦情食品等の検査

食中毒及び有症苦情発生時において、原因究明と感染拡大防止の為に、食品等の検査を 24 事案 245 検体 4,675 項目実施し、黄色ブドウ球菌 16 件、サルモネラ属菌 3 件、セレウス菌 7 件、ウエルシュ菌 1 件、カンピロバクター 8 件、エロモナス フィドロフィア 1 件、ノロウイルス 94 件、ロタウイルス 3 件を検出した。

4 精度管理事業

検査結果の信頼性を確保するために、内部精度管理及び外部精度管理を実施し、ともに結果は良好であった。

- (1) 内部精度管理として、添加回収試験、繰り返し試験、陽性対照試験を実施した。
 (2) 外部精度管理として、外部の調査機関2施設による外部精度管理調査に参加した。

1 臨床及び細菌検査業務

(1) 臨床検査

表1-(1) 臨床検査実施状況

(単位：件)

区 分			平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度	長生保健所	山武保健所	夷隅保健所
血液	梅毒	TP法	342	324	318	148	147	23
		STS法	342	324	318	148	147	23
	HIV抗体		346	325	323	150	150	23
	HCV抗体		352	331	330	145	159	26
	HBs抗原		353	329	330	145	159	26
	その他		—	—	—	—	—	—
尿	糖		44	43	37	14	12	11
	蛋白質		44	43	37	14	12	11
	ウロビリノーゲン		44	43	37	14	12	11
	潜血		44	43	37	14	12	11
喀痰	結核菌	塗沫鏡検	—	—	—	—	—	—
		培養	—	—	—	—	—	—
便	寄生虫	塗沫鏡検	—	—	—	—	—	—
		ぎょう虫卵	—	—	—	—	—	—

(2) 細菌検査

表1-(2) 平常時対策としての腸内細菌検査実施状況

(単位：件)

区 分		計	給食施設 従事者	食品 取扱業者	水道施設 従事者	その他
平成28年度		7903	5352	619	434	1498
平成29年度		7752	5506	671	334	1241
平成30年度		6848	4531	561	379	1377
長生保健所	赤痢菌・チフス菌・パラチフスA菌・サルモネラ属菌※1	1401	704	64	40	593
	腸管出血性大腸菌0157	1416	704	80	40	592
	その他の菌	5	—	—	—	5
山武保健所	赤痢菌・チフス菌・パラチフスA菌・サルモネラ属菌※1	1192(1)	895	76	159	62(1)
	腸管出血性大腸菌0157	1471	966	330	54	121
	その他の菌	—	—	—	—	—
夷隅保健所	赤痢菌・チフス菌・パラチフスA菌・サルモネラ属菌※1	254	204	—	48	2
	腸管出血性大腸菌0157	1109	1058	11	38	2
	その他の菌	—	—	—	—	—

※1：サルモネラ属菌検査は希望者のみに実施

※2：()内は陽性数の再掲：陽性時のみ記載

2 食品衛生検査業務

(1) 食品細菌検査

表2-(1) 食品細菌検査実施状況

(単位：件)

区 分		平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度	平成		
					長生保健所	山武保健所	夷隅保健所
検 体 数		193	193	157	55	53	49
項 目 数		788	1538	1464	508	479	477
項目内訳	細菌数(生菌数)	179	179	143	46	48	49
	大腸菌群の有無	172	172	142	49	46	47
	黄色ブドウ球菌	157	169	137	46	45	46
	サルモネラ属菌	157	169	137	46	45	46
	腸炎ビブリオ	16	20	19	7	12	—
	腸炎ビブリオ最確数	—	17	10	4	—	6
	カンピロバクター	—	27	24	13	6	5
	E. coliの有無	17	18	12	3	7	2
	E. coliの最確数	—	—	—	—	—	—
	腸管出血性大腸菌 0157	70	152	140	49	45	46
	腸管出血性大腸菌 026	4	123	140	49	45	46
	腸管出血性大腸菌 0111	4	123	140	49	45	46
	腸管出血性大腸菌 0103	4	123	140	49	45	46
	腸管出血性大腸菌 0121	4	123	140	49	45	46
	腸管出血性大腸菌 0145	4	123	140	49	45	46
その他()	—	—	—	—	—	—	

(2) 乳類規格試験

表2-(2) 乳類規格試験実施状況

(単位：件)

区 分		平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度	平成		
					長生保健所	山武保健所	夷隅保健所
検 体 数		1	1	1	1	—	—
項 目 数		6	6	6	6	—	—
項目内訳	細菌数(生菌数)	1	1	1	1	—	—
	大腸菌群の有無	1	1	1	1	—	—
	比重	1	1	1	1	—	—
	酸度	1	1	1	1	—	—
	無脂乳固形分	1	1	1	1	—	—
	乳脂肪分	1	1	1	1	—	—

3 健康危機管理検査業務

(1) 感染症発生に伴う検査

表3-(1) 感染症発生に伴う検査実施状況

(単位：件)

区分	事案数	計	便			その他
			経過者・患者	接触者・家族	その他	
平成28年度	6	57	8	49	—	—
平成29年度	6	62	30	31	—	1
平成30年度	8	45	14	31	—	—
長生保健所	コレラ菌	—	—	—	—	—
	赤痢菌	—	—	—	—	—
	チフス菌	—	—	—	—	—
	パラチフスA菌	—	—	—	—	—
	腸管出血性大腸菌0157	4	24(5)	10(3)	14(2)	—
	腸管出血性大腸菌026	1	4	1	3	—
山武保健所	コレラ菌	—	—	—	—	—
	赤痢菌	—	—	—	—	—
	チフス菌	—	—	—	—	—
	パラチフスA菌	—	—	—	—	—
	腸管出血性大腸菌0157	—	—	—	—	—
	腸管出血性大腸菌026	—	—	—	—	—
腸管出血性大腸菌型不明	1	5	2	3	—	
夷隅保健所	コレラ菌	—	—	—	—	—
	赤痢菌	—	—	—	—	—
	チフス菌	—	—	—	—	—
	パラチフスA菌	—	—	—	—	—
	腸管出血性大腸菌0157	—	—	—	—	—
	腸管出血性大腸菌026	—	—	—	—	—
腸管出血性大腸菌型不明	2	12(2)	1(1)	11(1)	—	

※ () 内は陽性数の再掲：陽性時のみ記載

(2) 食中毒及び苦情食品等の検査

表3-(2)-ア 食中毒及び苦情食品等の検査実施状況 (単位:件)

区 分		計	食品	便	吐物	ふきとり	その他
事案数							
平成 28 年度	37	検体数 199 項目数 3407	—	183	—	16	—
平成 29 年度	29	検体数 243 項目数 4768	52	146	5	39	1
平成 30 年度	24	検体数 245 項目数 4675	—	190	—	55	—
項目内訳	コレラ菌	223	—	168	—	55	—
	赤痢菌	225	—	170	—	55	—
	チフス菌	223	—	168	—	55	—
	パラチフス A 菌	223	—	168	—	55	—
	腸炎ビブリオ	223	—	168	—	55	—
	NAG ビブリオ	223	—	168	—	55	—
	ビブリオ ミミクス	223	—	168	—	55	—
	ビブリオ フルビアリス	223	—	168	—	55	—
	黄色ブドウ球菌	223	—	168	—	55	—
	サルモネラ属菌	227	—	172	—	55	—
	セレウス菌	223	—	168	—	55	—
	ウエルシュ菌	223	—	168	—	55	—
	カンピロバクター	224	—	169	—	55	—
	エルシニア エンテロコリチカ	223	—	168	—	55	—
	エロモナス フィドロフィア	223	—	168	—	55	—
	エロモナス ソブリア	223	—	168	—	55	—
	プレジオモナス シゲロイデス	223	—	168	—	55	—
	下痢原性大腸菌	223	—	168	—	55	—
	腸管出血性大腸菌 0157	223	—	168	—	55	—
	腸管出血性大腸菌 026	223	—	168	—	55	—
	ノロウイルス	162	—	162	—	—	—
	ロタウイルス	23	—	23	—	—	—
	アデノウイルス	23	—	23	—	—	—
	大腸菌群	—	—	—	—	—	—
	細菌数 (生菌数)	—	—	—	—	—	—
	その他 ()	—	—	—	—	—	—
検出菌等内訳	黄色ブドウ球菌	16	—	16	—	—	—
	サルモネラ属菌	3	—	3	—	—	—
	セレウス菌	7	—	4	—	3	—
	ウエルシュ菌	1	—	1	—	—	—
	カンピロバクター	8	—	8	—	—	—
	エロモナス フィドロフィア	1	—	—	—	1	—
	ノロウイルス	94	—	94	—	—	—
ロタウイルス	3	—	3	—	—	—	

※ 上記検出菌以外の検出: アストロウイルス 4 件 (衛生研究所検査依頼)

表3-(2)-イ 食中毒及び苦情食品等の検査実施状況
(当年度保健所別・再掲)

(単位：件)

項 目		長生保健所	山武保健所	夷隅保健所
コレラ菌		65	65	93
赤痢菌		65	65	95
チフス菌		65	65	93
パラチフス A 菌		65	65	93
腸炎ビブリオ		65	65	93
NAG ビブリオ		65	65	93
ビブリオ ミミクス		65	65	93
ビブリオ フルビアリス		65	65	93
黄色ブドウ球菌		65	65	93
サルモネラ属菌		69	65	93
セレウス菌		65	65	93
ウエルシュ菌		65	65	93
カンピロバクター		65	65	94
エルシニア エンテロコリチカ		65	65	93
エロモナス フィドロフィア		65	65	93
エロモナス ソブリア		65	65	93
プレジオモナス シゲロイデス		65	65	93
下痢原性大腸菌		65	65	93
腸管出血性大腸菌 0157		65	65	93
腸管出血性大腸菌 026		65	65	93
ノロウイルス		43	64	55
ロタウイルス		8	8	7
アデノウイルス		8	8	7
大腸菌群		—	—	—
細菌数 (生菌数)		—	—	—
その他 ()		—	—	—
合 計		1363	1380	1932
検出菌等内訳	黄色ブドウ球菌	2	4	10
	サルモネラ属菌	3	—	—
	セレウス菌	—	1	6
	ウエルシュ菌	—	—	1
	カンピロバクター	1	—	7
	エロモナス フィドロフィア	—	—	1
	ノロウイルス	25	45	24
ロタウイルス	—	3	—	

4 精度管理事業

(1) 内部精度管理

表4- (1) 内部精度管理実施状況

項 目	実施回数
添加回収試験	細菌数 (生菌数) 32
繰り返し試験	細菌数 (生菌数) 4
	牛乳理化学 8
陽性対照	腸管出血性大腸菌 0157 15
	腸管出血性大腸菌 026 15
	腸管出血性大腸菌 0111 15
	腸管出血性大腸菌 0103 15
	腸管出血性大腸菌 0121 15
	腸管出血性大腸菌 0145 15
	黄色ブドウ球菌 14
	E. coli 21
	サルモネラ 14
	腸炎ビブリオ 5

(2) 外部精度管理

表4- (2) 外部精度管理実施状況

外部精度管理調査機関	調査項目
一般財団法人 食品薬品安全センター	大腸菌群 一般細菌数 黄色ブドウ球菌 E. coli サルモネラ属菌 腸内細菌科菌群
千葉県衛生研究所	ウエルシュ菌毒素(cpe)産生遺伝子(LAMP法) ノロウイルス(リアルタイムPCR法、RT-PCR法)